

令和8年度
(令和7年分)

市 民 税 ・ 県 民 税
市 民 健 康 保 険 料
介 護 保 険 料
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料

※所得税及び復興特別所得税の
確定申告をされる方は、この
申告をする必要はありません。

申告書

萩市長あて			現住所		整理番号	
			1月1日現在の住所		業種又は職業	
			ふりがな		電話番号	
提出年月日			氏名		個人番号	
年	月	日				
			生年月日	明・大昭・平	世帯主の氏名	続柄
					所得税における青色申告の承認	
					承認あり・承認なし	

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑫ 雑損控除	損害の原因		損害年月日		損害を受けた資産の種類	
	損害金額		保険などで補填される金額		差引損失額のうち災害関連支出の金額	
	円		円		円	
⑬ 医療費控除	支払った医療費		円		保険金などで補填される金額	
			円		円	
⑭ 社会保険料控除	社会保険の種類		支払った保険料			
	国民健康保険料				円	
	介護保険料				円	
⑯ 生命保険料控除	合計					
	新生命保険料の計		円		旧生命保険料の計	
			円		円	
	新個人年金保険料の計		円		旧個人年金保険料の計	
⑰ 地震保険料控除	地震保険料の計		円		旧長期損害保険料の計	
			円		円	
⑱～⑳ 寡婦・ひとり親 勤労学生控除	⑱ 寡婦控除 □ 死別 □ 生死不明 □ 離婚 □ 未帰還		⑲ ひとり親控除		⑳ 勤労学生控除 (学校名)	
㉑ 障害者控除	1	氏名	障害の程度		身体・精神・療育	
	2	氏名	障害の程度		身体・精神・療育	
㉒ 配偶者(特別)控除・同一生計配偶者	配偶者	ふりがな	生年月日		明・大昭・平	
	氏名		配偶者の合計所得金額		円	
㉓ 扶養控除・特定親族特別控除	1	氏名	生年月日		明・大昭・平	
	個人番号		被扶養者・特定親族の合計所得金額		円	
	2	氏名	生年月日		明・大昭・平	
㉔ 16歳未満の扶養親族(控除対象外)	1	氏名	生年月日		平・令	
	個人番号		被扶養者・特定親族の合計所得金額		円	
	2	氏名	生年月日		平・令	
㉕ 基礎控除	1	氏名	生年月日		平・令	
	個人番号		被扶養者・特定親族の合計所得金額		円	
	2	氏名	生年月日		平・令	
㉖ 基礎控除	1	氏名	生年月日		平・令	
	個人番号		被扶養者・特定親族の合計所得金額		円	
	2	氏名	生年月日		平・令	
㉗ 基礎控除	1	氏名	生年月日		平・令	
	個人番号		被扶養者・特定親族の合計所得金額		円	
	2	氏名	生年月日		平・令	

1 収入金額等	事業	営業等	ア	円	
	業	農	イ		
	不動産	ウ			
	利子	エ			
	配当	オ			
	給与	一般	カ		
	専従	区分	キ		
	雑	公的年金等	ク		
	業	業務	ケ		
	その他	コ			
2 所得金額	雑	短期	サ		
	業	長期	シ		
	その他	ス			
	一時	セ			
	合計	ソ			
	事業	営業等	①		
	業	農	②		
	不動産	③			
	利子	④			
	配当	⑤			
3 所得金額	給与	⑥			
	雑	公的年金等	⑦		
	業	業務	⑧		
	その他	⑨			
	総合譲渡・一時	⑩			
	合計	⑪			
	4 所得から差し引かれる金額	雑損控除	⑫		
		医療費控除	⑬	区分	
		社会保険料控除	⑭		
		小規模企業 共済等掛金控除	⑮		
生命保険料控除		⑯			
地震保険料控除		⑰			
寡婦・ひとり親控除		⑱～⑲			
勤労学生・ 障害者控除		⑳～㉑			
配偶者(特別)控除		㉒			
扶養控除 特定親族特別控除		㉓			
5 基礎控除	基礎控除	㉔			
	合計	㉕			
	繰越損失	純損失・雑損失	円		

「個人番号」欄には、個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「14」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

5 所得のなかった方に関する事項（非課税証明書の発行、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料等の資料となりますので記入して下さい。）

1. 次の者の扶養または援助を受けていた。（住所）		（氏名）	
2. 障害年金・遺族年金・公務扶助料等を受けていた。（種類）		（金額）	
円		3. 病気のため所得がなかった。	
4. 貯蓄で生活していた。		5. その他（所得状況を記入して下さい。）	

6 分離課税の所得 【特例適用条文（ ）】

所得金額	分離課税の譲渡	短期	A収入金額	B必要経費	C差引(A-B)	D特別控除	所得金額(C-D)
		長期	円	円	円	円	円
		一般					
		株式等					
		上場株式等の配当					
		先物取引					
山林所得			A収入金額	B必要経費	C専従者控除額	D特別控除	所得金額(A-B-C-D)

7 農業所得の収支明細書

科 目	金額(円)	科 目	金額(円)
収入金額	販売金額①	その他必要経費	諸材料費ク
	家事消費②		修繕費ケ
	雑収入③		動力光熱費コ
	合計(①+②+③)④		作業用衣類費サ
	農産物の期首⑤		農業共済掛金シ
	棚卸高期末⑥		荷造運賃手数料ス
	計(④-⑤+⑥)⑦		土地改良費セ
必要経費	雇人費⑧	専従者控除	ソ
	小作料・賃借料⑨		タ
	減価償却費⑩		雑費チ
	貸倒金⑪		農産物以外期首ツ
	利子割引料⑫		の棚卸高期末テ
	租税公課ア		経費から引く果樹牛馬の育成費ト
	種苗費イ		小計(ア〜ツ計)⑬
	素畜費ウ		経費合計(⑧〜⑫+⑬)⑭
	肥料費エ		専従者控除前の所得額(⑦-⑭)⑮
	飼料費オ		専従者控除⑯
	農具費カ		所得金額(⑮-⑯)⑰
	農業・衛生費キ		⑰のうち肉用牛について特例の適用を受ける金額

8 事業(営業等)所得・不動産所得の収支明細書

13 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額(収入-経費)	特別控除額	所得金額(差引-特別控除額)
総合譲渡	短期	円	円	円	円	イ 円
	長期					ロ
一時						ハ
		合計 イ+[(ロ+ハ)×1/2]				ニ

右上のイの金額を表面のサに、ロの金額を表面のシに、ハの金額を表面のスに記入してください。
右のニの金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。

14 別居の場合の被扶養者の住所

1	氏名	住所	個人番号	国外居住	☐ 配偶者 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 38万円以上の支払
2	氏名	住所	個人番号	国外居住	☐ 配偶者 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 38万円以上の支払

9 事業専従者に関する事項

1	ふりがな 氏名	生年 月日	明・大 昭・平
1	個人番号 従事数	専従給与 (控除)額	円 続柄
2	ふりがな 氏名	生年 月日	明・大 昭・平
2	個人番号 従事数	専従給与 (控除)額	円 続柄

10 給与所得等の内訳

①勤務先()	
勤務先所在地	
収入合計額	円
②勤務先()	
勤務先所在地	
収入合計額	円

11 寄附金に係る事項

「都道府県、市区町村」、「住所地の共同募金会、日赤支部分」の各欄には、当該団体へ寄附した金額を記入してください。
「条例指定分」の「都道府県」、「市区町村」の各欄には、それぞれの条例で指定された寄附金を支出した場合に記入してください。

都道府県、市区町村分 (特別控除対象)	円
住所地の共同募金会、日赤支部分 (特別控除対象外)	円
条例指定分	都道府県 円 市区町村 円

12 給与及び公的年金等所得以外の
市民税・県民税の納付方法

☐ 給与からの引き落とし
(特別徴収)

☐ 自分で納付
(普通徴収)